



地域版

制作：NPO法人カラカネイトンボを守る会～あいあい自然ネットワーク～

カラカネイトンボ通信



2024年度 夏号

4月から7月までに実施した行事や活動の一部を紹介します。

★カワセミの土壁整備（4月20日）

カワセミが巣を作る土壁の整備として、積雪によって崩れた土砂をスコップで取り除きました。今年は土壁の整備に加えて、ビオトープの周りのヤナギを除去する作業も行いました。



★自然観察ウォーク（5月12日）

茨戸川の水門をスタート地点にし、とんぼの学校へ向かうコースを歩きました。オオバナノエンレイソウやエゾエンゴサクをはじめとした綺麗な春の花を観察することができました。

★田んぼde田植え体験（5月26日）

あいの里の農家さんである柳沢さんの田んぼで田植え体験を開催しました。田んぼは地面がぬかるんでいるので、足元をとられた方もいらっしゃいましたが、一株一株丁寧に植えていました。



★とんぼの学校整備（6月9日）

とんぼの学校内の草刈りと、とんぼ池の草抜き、茨戸川での生き物採集、カヤック体験を行いました。カヤック体験では、強風のため岸辺でのみ乗船体験を実施しました。

★湿原観察会(7月7日)

埋立が進む篠路福移湿原で、埋立の現状の視察と、湿原内に生息する生き物の救出を行いました。生き物の救出では、埋立に近い池塘内(湿原内の水たまり)の魚や昆虫をすくい、近くのトンボの池に移動させる作業を行いました。



★ホタルの光観察会(7月20日)

ホタルの光を観察する前に、ホタルの紙芝居とホタルの生態に関する簡単な説明を行いました。その後、ホタルの生息する水路でホタルを探しました。初めは数が少なかったのですが、夜遅くなるにつれて、複数のホタルがしっかりと光っていました。

★昆虫採集教室(7月28日)

午前中はあいの里公園のトンネウス沼でトンボ採集を、午後はトンボの標本作りを行いました。最後に、捕まえたトンボからトンネウス沼の自然環境や、地球温暖化とトンボの関係について勉強しました。



カラカネイトンボを守る会の活動に参加してみませんか？

イベントの詳細や参加申し込みについては、ホームページまたはFacebookをぜひご覧ください。新規入会希望、寄付等によるご協力もお待ちしております。

～会費について～

- ・正会員 二口(2,000円)
- ・賛助会員 一口(1,000円)
- ・団体会員 五口(5,000円)

お問い合わせ先

karakaneitotonbo@yahoo.co.jp

ホームページアドレス

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~karakane/>



Facebookアドレス

<https://www.facebook.com/karakaneitotonbo/>

